データ項目ID		データ項目	グループ			データ型	桁数	コード	繰り返し	データ出力条件	項目定義	項目説明	実装類型
			名称	主キー	外部キー								
020	01288	不現住情報（対象者区分）	不現住情報			X	3	053		任意	受給資格者、配偶者、支給要件児童のいずれかを示す区分		○
020	01289	不現住情報（対象者氏名）	不現住情報			N	100			任意	不現住情報における受給資格者の氏名	・氏名を構成する要素（氏と名、名（ファーストネーム）と中間名（ミドルネーム）と氏（ラストネーム）など）の間に全角の空白を一文字入れる ・名未定でない場合は、出力すること	○
020	01290	不現住情報（対象者氏名_氏）	不現住情報			N	50			任意	不現住情報における受給資格者の氏	日本人住民の場合かつ名未定ではない場合は、出力すること	○
020	01291	不現住情報（対象者氏名_名）	不現住情報			N	50			任意	不現住情報における受給資格者の名	日本人住民の場合かつ名未定ではない場合は、出力すること	○
020	01292	不現住情報（生年月日）	不現住情報			DATE	10			任意	不現住者（受給資格者、配偶者、支給要件児童）の生年月日	不詳日を許容する（不詳の場合は、別表第１付表第３に規定するとおり出力すること）	○
020	01293	不現住情報（性別）	不現住情報			X	1	001-001		任意	不現住者（受給資格者、配偶者、支給要件児童）の性別		○
020	01294	不現住だった住所_市区町村コード	不現住情報			X	6			任意	住所（都道府県から市区町村まで）を一意に識別できるコード		○
020	01295	不現住だった住所_町字コード	不現住情報			X	7			任意	住所（町字）を一意に識別できるコード	・デジタル庁が整備するアドレス・ベース・レジストリ「町字マスターデータセット」で規定された町字IDのコード値を設定すること ・不現だった住所に町字がない場合は、0000000を設定すること ・アドレス・ベース・レジストリ「町字マスターデータセット」に規定がない町字の場合は、9999999を設定すること	○
020	01296	不現住だった住所_都道府県	不現住情報			N	4			任意	不現住の個人の住所における都道府県		○
020	01297	不現住だった住所_町字	不現住情報			N	120			任意	転出先住所（確定）の住所における町字（丁目を含む）	転出先住所（確定）に町字が存在する場合は、出力すること	○
020	01298	不現住だった住所_市区郡町村名	不現住情報			N	12			任意	不現住の個人の住所における市区郡町村名		○
020	01299	不現住だった住所_番地号表記	不現住情報			N	50			任意	不現住の個人の住所における番地号の日本語を含む表記		○
020	01300	不現住だった住所_方書	不現住情報			N	300			任意	不現住の個人の住所における方書	住所に方書が存在する場合は、出力すること	○
020	01301	不現住だった住所_方書_フリガナ	不現住情報			N	300			任意	不現住の個人の住所における方書（カタカナ）		○
020	01302	不現住だった住所_郵便番号	不現住情報			X	7			任意	不現住の個人の住所における郵便番号		○
020	01303	不現住情報（備考）	不現住情報			N	2000			任意	記録したい事項		○
020	01304	削除フラグ	不現住情報			X	1			必須	当該データが削除されたかどうかを現すフラグ（0：未削除、1：削除済）		○
020	01305	操作者ID	不現住情報			X	10			必須	操作者を一意に識別するコード		○